

基準日：2016年6月27日

基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について（6月27日）

あおぞら投信株式会社

◆6月27日基準価額下落について

弊社投資信託の基準価額は、6月24日の世界株式市況の下落、および為替市場における円高を受け、以下に掲げる公募ファンドにつきまして前日比5%以上の下落となりましたので、基準価額下落の背景となった市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告いたします。（株価相場、為替相場につきましては、別表をご参考ください。）

◆基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド

ファンド名	基準価額	前日比	騰落率
あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2014-08 (愛称:ぜんぞう)	8,971円	-474円	-5.0%
あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2015-05 (愛称:ぜんぞう1505)	9,087円	-484円	-5.1%

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

6月24日の海外市場において、組入比率が約40%の先進国債券は上昇したものの、組入比率が約60%のグローバル株式(先進国株式および新興国株式)が大幅に下落したことに加えて、為替市場で急速に円高が進んだことを受けて、本ファンドの基準価額も大きく下落しました。先進国株式および新興国株式が大幅に下落した要因としては、①英国で実施されたEU(欧州連合)離脱の是非を問う国民投票において、EU残留支持という直前の市場参加者の予想に反して英国国民が離脱を選択したことで世界経済に対する不安が広がり、投資家のリスク回避姿勢が急速に強まったこと、②その結果を受けて、ドル円為替レートが一時100円を割り込むなど、リスク回避姿勢の強まりと米国の追加利上げ観測の後退から急速に円高が進行したこと等が挙げられます*。

*先進国株式および新興国株式への投資については為替ヘッジを行っていないため、円高進行がマイナスに働いています。

◆今後の見通しと運用方針

今回の英国国民の選択が世界経済に与える直接的な影響だけでなく、連合王国(英国)を構成する一部の地域の独立や、他のEU加盟国のEU脱退へ向けての動きといった連鎖的な影響については不透明感が強く、投資家のリスク回避姿勢から、当面、株価や為替レートの変動幅が大きくなることが予想されます。一方で、世界経済の減速懸念や各国金融市場の混乱に対して、世界の各国政府および中央銀行が、積極的な政策対応を実施することも期待されます。

本ファンドについては、設定来1年が経過したことで、毎月徐々に株式の組入比率を引き上げる”ぜんぞう”プランが終了し、株式60%、債券40%の組入比率を維持しながら、日本を含む世界の株式および債券に広く分散投資を行うことで、引き続き、インカムゲインの獲得と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行う方針です。

■当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■当資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■当資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

(別表)

【株式相場】

指数名称	6月24日	6月23日	騰落幅	騰落率
米国S&P500指数(6/23-6/24)	2,037.41	2,113.32	-75.91	-3.59%
英国FTSE100指数(6/23-6/24)	6,138.69	6,338.10	-199.41	-3.15%
香港ハンセン株式指数(6/23-6/24)	20,259.13	20,868.34	-609.21	-2.92%
香港H株指数(6/23-6/24)	8,530.10	8,785.07	-254.97	-2.90%
日本TOPIX指数(6/23-6/24)	1,204.48	1,298.71	-94.23	-7.26%

※現地通貨ベース(配当含まず)、小数点以下第3位四捨五入

【為替相場】

通貨名称	6月24日	6月23日	変化幅	変化率
日本円/米ドル	102.22	106.16	-3.94	-3.71%
日本円/ユーロ	113.65	120.86	-7.21	-5.97%

※為替レートは、米ニューヨーク市場17時時点のレート。(出所:ブルームバーグ)

※小数点以下第3位四捨五入、6月23日-6月24日

以上

■当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■当資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■当資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【ご購入に際しての留意事項】

◆投資信託に係るリスクについて

投資信託は、国内外の株式や公社債等の値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額が変動します。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資家の皆さまに帰属します。

なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」を必ずご覧ください。

<投資信託に係る費用>

◆投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	上限4.32%(税抜4%)
換金時手数料	上限1.08%(税抜1%)
信託財産留保額	ありません。

◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して上限年率2.727%(税込) *一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

※上記手数料等の合計額については、ファンドの保有期間に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、あおぞら投信が運用するすべての投資信託のうち、投資家の皆さまにご負担いただく、それぞれの費用における最大の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

あおぞら投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2771号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

■当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■当資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■当資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。